

「G空間 EXPO2022」における 国土交通省関係イベントの概要について

「G空間 EXPO2022」は、令和4年12月6日(火)～7日(水)、東京都立産業貿易センター浜松町館で開催されます(オンライン開催：12月1日(木)～25日(日))。

国土交通省(政策統括官付(不動産・建設経済局情報活用推進課併任)、国土地理院)は、以下のとおり各種イベントを実施します。

全て無料でご覧いただけますが、感染症拡大防止のため、会場受付においてご連絡先等を伺いますので、ご理解とご協力をお願いします。

1. 基調講演, トークセッション

●基調講演(4階メインステージ)

12月6日(火)11:00～12:00

「デジタル社会における地理空間情報のポテンシャル～デジタル庁の取組を中心に～」

中村 弘太郎 氏(デジタル庁デジタル社会共通機能グループ データ/ベース・レジストリ担当)

12月6日(火)13:00～13:50

「衛星測位を用いたドローン」

野波 健蔵 氏(千葉大学名誉教授、日本ドローンコンソーシアム会長、先端ロボティクス財団理事長)

●トークセッション(4階メインステージ)

12月7日(水)10:30～11:20

「地理空間情報アーカイブ・プラットフォーム最前線とコンテンツ開発の民主化」

渡邊 英徳 氏(東京大学大学院 情報学環・学際情報学府教授)

古橋 大地 氏(青山学院大学 地球社会共生学部教授)

※講演テーマは変更になることがあります。

2. Geo アクティビティコンテスト(主催：国土地理院)

教育関係者・学生・民間企業等の方々が、G空間情報に関する先進的な取組、新たなサービスなどを展示とプレゼンテーションで紹介します。

参加者と来場者が出会い、新たなアイデアが生まれる場を提供します。

【展示】

日時：12月6日(火)～7日(水) 10:00～17:00

会場：4階 Geo アクティビティコンテストゾーン

【プレゼンテーション(発表動画放映または口頭発表)】

日時：12月7日(水) 11:30～

会場：4階 メインステージ

※12月8日(木)からは、オンラインでもご覧いただけます。

【表彰式】

日時：12月7日(水) 16:00～

会場：4階 メインステージ

【問合せ先】 国土地理院企画部地理空間情報企画室 Tel：029-864-6257(直通)

3. 第14回地理院地図パートナーネットワーク会議（主催：国土地理院）

国土地理院が提供するウェブ地図「地理院地図」や「地理院タイル」について情報共有・意見交換を行うプログラムです。

ベクトルタイルに関する最近の動向についての講演及び意見交換を行います。

会議の様子はインターネットで全国にライブ配信します。その他、会議の詳細は、ウェブサイト (<https://maps.gsi.go.jp/pn/>) をご覧ください。

【開催日時】12月6日（火） 11:00～15:00（休憩 12:00～13:00）

【会場】4階 第2会議室

【問合せ先】国土地理院地理空間情報部情報普及課 Tel：029-864-6643（直通）

4. 地理空間情報フォーラム 国土交通省関連ブース

「地理空間情報フォーラム」に、国土交通省から以下のとおり出展します。

【会場】12月6日(火)～7日(水) 10:00～17:00

【オンライン】12月1日(木)～25日(日)

（1）バリアフリー・ナビプロジェクトの取組

誰もが移動しやすい社会の実現に向けた、バリアフリー・ナビプロジェクトの以下取組を紹介。

- ・歩行空間のデータ整備とオープンデータ化
- ・バリアフリー情報を活用した自動走行ロボット実証等

【会場】4階 地理空間情報フォーラムゾーン ブース4

【問合せ先】総合政策局総務課(総合交通体系) Tel：03-5253-8794（直通）

（2）国家座標とこれからの高精度測位社会

高精度測位時代に不可欠な位置情報の共通基盤「国家座標」推進の取組を紹介。

一等三角点標石（実物）や電子基準点（模型）など国土地理院「地図と測量の科学館」所蔵品を出張展示。

【体験コーナー】

- ・三角点の重さを体験
- ・西之島の地形をVR探索
- ・3次元地図の整備に活用される3次元点群データのデモ体験
- ・デジタル標高地形図（1/500,000）で日本列島を空中散歩

【会場】4階 地理空間情報フォーラムゾーン ブース11

【問合せ先】国土地理院企画部地理空間情報企画室 Tel：029-864-6257（直通）